

令和2年11月吉日

都道府県小児科医会会長各位

公益社団法人日本小児科医会
地域総合小児医療検討委員会
担当業務執行理事 佐藤好範

拝啓 晩秋の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会業務運営につきましては種々のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

2020年度の地域総合小児医療認定医生涯研修単位について医会ニュースNo.70に掲載している内容ですが、ここに改めて通知いたします。

「地域総合小児医療認定医への申請を検討されている先生へ 今年度の生涯研修単位についてのご案内」

コロナ禍において、日本小児科医会総会フォーラムをはじめ、今年度開催を予定していた講演会、研修会が中止、あるいはネット配信に変更になっています。これは各都道府県小児科医会、日本小児科学会主催の研修会などでも同様です。そのため、地域総合小児医療認定医への申請時に生涯研修単位が不足する可能性が大きくなっています。

対応措置として、今年度に限り、すべての講演会、研修会の生涯研修単位は不問とし、認定医の新規申請、更新の際には、本年度の生涯研修単位として、新規申請には20単位、認定医更新申請には10単位を付与いたします。従って、来年度以降の地域総合小児医療認定医申請の際には、今年度の研修単位はそれぞれ、20単位、10単位と記入してください。もちろん、研修記録は不要です。

なお、今年度の講演会、研修会を予定されている主催者におかれましては、地域総合小児医療認定医の単位を交付する必要はありません。

以上の対応は、令和3年3月31日までの時限的な措置です。

ただし、地域貢献活動に関して規定通り変更はございませんのでご注意ください。

また、11月1日から今年度の申請受付を始めておりますので、あわせてご案内いたします。

詳細は日本小児科医会HPをご覧ください。

https://www.jpaweb.org/qualification_system.html

敬具